

教育委員会だより

第 148 号
H28.11.2

阿賀野市
教育委員会

平成二八年第一〇回教育委員会より

平成二八年第一〇回教育委員会が開催されましたので、その要旨を報告いたします。
この内容はあくまでも要旨でありますので、詳細につきましては、正式な手続きにより会議録を閲覧ください。

- 一 日時 平成二八年一〇月三十一日(月)
午前九時三〇分
- 二 笹神支所 四階 委員会室1
- 三 要旨
- (1) 平成二八年第九回教育委員会定例会
議録の承認

- (2) 行事報告
前回(九月二十八日)から今回までの事務局の
事業報告と質疑
- 部落解放第三二回新潟県研究集会
・一〇月一日(土)・会場 魚沼市
- 緑の少年団グリーンキャンプ
・一〇月一日(土)～二日(日)
- ・会場 五頭連峰少年自然の家
- 公立幼稚園運動会
・一〇月二日(日) 安田・京ヶ瀬幼稚園



- 平成二八年度阿賀野市地域防災訓練
・一〇月二日(日) 前山小グラウンド
- 阿賀野市公立幼稚園運動会
・一〇月二日(日) 安田・京ヶ瀬幼稚園
- 阿賀野市科学研究発表会
・一〇月四日(金) ふれあい会館
- 第七回校園長会議
・一〇月四日(火) 笹神支所
- 東北電力スクールコンサート(赤坂小)
・一〇月四日(火) 赤坂・山手小児童参加
- 就学時健康診断
・一〇月六日(木) 保田小
・ 十二日(金) 笹岡小
・ 十九日(水) 安野小
・ 二〇日(木) 水原小
・ 二六日(水) 京ヶ瀬小
- 関東甲信越静地区青少年補導センター研
修会・一〇月七日(金)(上越市)
- 平成二七年度人事異動方針説明会
・一〇月七日(金) 県立教育センター
- 阿賀野市戦没者追悼式
・一〇月八日(土) 市民ホールあがの
- 安田文化祭「芸能のつどい」
・一〇月九日(日) 安田体育館

- 学校定期監査
・一〇月十一日(火) (京小・京幼・京中)
 - 教育委員学校訪問
・一〇月十三日(火) 京小・京幼・京中
・一〇月十八日(火) 堀越小・安野小
・水原公民館・水原体育館
 - 第六九回新潟県縦断駅伝競走大会
・一〇月十六日(日) 安野小前中継
 - 下越教育事務所管内教育長会議
・一〇月十七日(月) 下越教育事務所
 - 県都市教育長協議会秋季定期大会
・一〇月十九日(水)～二〇日(木) 新発田市
 - 新潟県社会教育研究大会
・一〇月二十一日(金) 田上町
 - 水原文化祭芸能発表会
・一〇月二十三日(日) 水原公民館
 - 小中学校音楽祭
・一〇月二十七日(木) 水原総合体育館
 - 明るい家庭づくり作文コンクール審査会
・一〇月二十五日(火) ふれあい会館
 - 教育委員会定例会
・一〇月三十一日(月) 笹神支所
- (3) 議件
○議案第五九号 要保護及び準要保護児童
生徒の認定について 承認
申請者数七名 認定者数七名
認定後支給停止者 十二名
○議案第六〇号 共催・後援願いの承認につ
いて(◎共催二件◎後援三件) 承認
*第十八回新潟水俣環境賞作文コンクール
後援
・代表者 新潟水俣病被害者の会
会長 小武 節子

- ・応募期間 十二月一日～三月三十一日まで
- ・対象者 小・中学生
- ・趣旨 水俣病被害者の思いとは逆に環境汚染による人体被害は深刻化しており、子ども時代から環境問題に関心を持つことの重要性からこのコンクールを開催する。

＊あそびの広場 共催

- ・趣旨 レクリエーション・スポーツを通じて子どもたちの運動神経の発達を促す。
- ・代表者 阿賀野市総合型クラブ

理事長 國井 嘉樹

- ・日時 十二月四日(日)九時三〇分～十二時
- ・会場 京ヶ瀬屋内運動場

- ＊みんなで My Navi vol.8 共催

- ・平成二八年十二月四日(日) 九時三〇分～十二時三〇分 一〇〇人
- ＊「2017ウィンターガーデニングショウ in いがた 後援

- ・趣旨 冬に一足早い春を感じ、ガーデニングの素晴らしさで心のうるおいと安らぎの場を提供する。

代表 サントピアワールド(株)代表取締役 社長 佐藤 十九一

- ・平成二九年二月十一日～二月二六日
- ・会場 サントピア・安田フラワーガーデン

- ＊第十四回全国高等ARDF競技大会 後援

- ・趣旨…クラブ活動の成果として知力と体力を競い、その活動を活性化させる。
- ・代表 全国アマチュア無線連盟大会開催準備委員長 佐藤 久

- ・平成二九年七月二九日(土)～三一日(月)
- ・会場 五頭連峰少年自然の家周辺

- 議案第六一号 阿賀野市公民館運営審査委員の委嘱について(委員一〇名) 承認

- 議案第六二号 阿賀野市立図書館協議会委員の任命について(委員八名) 承認

- 議案第六三号 阿賀野市立吉田東伍記念博物館協議会委員の任命について(委員七名) 承認

- 議案第六二号 阿賀野市五頭連峰少年自然の家運営協議会委員の委嘱について(委員八名) 承認

- (4) 今後の日程について
- 阿賀野子ども未来フォーラム

- ・十一月一日(火) 笹神中学校区(笹神中)
- ・九日(水) 水原中学校区(水原中)
- ・二九日(火) 京ヶ瀬中学校区(京ヶ瀬中)

- 市教委人事管理ヒアリング 笹神支所
- ・十一月二日(水) 小学校一〇校
- ・十一月七日(月) 中学校四校

- 文化祭 ・京ヶ瀬文化祭(京和荘)
- ・ささかみ文化まつり(ふれあい会館・支所)

- 十一月二日～三日
- ・水原文化祭(水原総合体育館・水原保健センター・代官所) 三日～六日

- ・安田文化祭(安田体育館) 五日～六日
- 第八回校園長会 十一月四日(金)笹神支所

- 深めよう絆 県民の集い
- ・十一月五日(土) 新潟市
- 臨時市議会 ・十一月八日(火)

- 明るい家庭作り作文コンクール表彰式
- ・十一月九日(水) 水原保健センター
- 県人事管理に係る教育長ヒアリング

- ・十一月一〇日(木) 下越教育事務所

- 京ヶ瀬芸能祭 十一月十三日(土) 京和荘
- 第一回人事異動会議
- ・十一月十四日(月) 笹神支所

- 市P連講演会
- ・十一月十八日(金) 水原保健センター
- 赤坂小学校閉校記念式典

- ・十一月二〇日(日) 赤坂小学校
- 縄文ひろば

- ・十一月二〇日(日) 五頭連峰少年自然の家
- 山手小学校閉校記念式典

- ・十一月二七日(日) 山手小学校
- 子ども夢フェスタ～ふるさと子ども絵画展～ふれあいステージ

- ・期日 十一月二六日(土)～二七日(日)
- ・会場 ふれあい会館・笹神支所
- 第十一回教育委員会定例会

- ・十一月二八日(月) 笹神支所
- (5) その他報告・事務連絡
- 児童・生徒及び教職員の事故報告

- ・児童・生徒 小学校二件
- 五頭連峰少年自然の家耐震診断について

- ・宿泊棟、体育館共に強度不足結果が出たため、今後改良工事が必要となった。
- 事務連絡

- ・三市北蒲原郡教育委員研修会について

終了 午前一〇時五三分

☆平成二八年度全国学力・学習状況調査の結果と分析は別紙のとおりです。小中学校共に、全国水準を一〇〇とした標準化得点の経年変化と課題解決のための視点を付しています

平成28年度 全国学力・学習状況調査【小学校】調査結果

1 全国平均を100とした標準化得点（上段）と平均正答数（下段） （△全国より上位、▼全国より下位）

地域 調査項目 年度	阿 賀 野 市							
	19年度	20年度	21年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
国語A：知識	▼99	▼99	▼98	▼98	△101	▼98	△101	▼99
国語B：活用	100	▼98	▼97	▼98	▼99	100	▼98	▼99
算数A：知識	▼99	▼99	▼98	▼98	△101	100	▼99	△101
算数B：活用	▼98	▼98	▼98	▼98	100	▼98	▼98	▼99
理科	*	*	*	100	*	*	▼99	*
国語A：知識	14.4/18	11.3/18	11.9/18	13.3/17	11.7/18	10.5/15	10.0/14	10.8/15
国語B：活用	6.2/10	5.6/12	4.4/10	5.5/11	4.8/10	5.6/10	5.5/9	5.6/10
算数A：知識	15.4/19	13.5/19	13.4/18	13.3/19	15.1/19	13.2/17	11.9/16	12.7/16
算数B：活用	8.4/14	6.2/13	6.9/14	7.0/13	7.6/13	7.1/13	5.4/13	5.9/13
理科	*	*	*	14.5/24	*	*	13.9/24	*
調査対象	全校	全校	全校	(*) 全校	全校	全校	全校	全校

22年度：抽出校調査のため一覧から除外 23年度：震災により中止 24年度：(*) 市費対応で全校調査を実施

2 標準化得点・平均正答数の傾向

- (1) 標準化得点では、全国と比べ、国語A（知識）・国語B（活用）ともに1ポイント下回っている。算数A（知識）で1ポイント上回り、算数B（活用）で1ポイント下回っている。19年度から続いていた低下傾向は24年度に歯止めがかかり、25年度には、さらに上昇して全国平均を上回る成績を示した。その後、26年度、27年度と停滞傾向を示している。今年度もこの傾向を脱し切れてはいないものの、標準化得点トータルでは、25年度に次ぐ好成績となっている。
- (2) 平均正答数では、全国と比べ、国語A（知識）は0.1問下回り、国語B（活用）は0.2問下回っている。算数A（知識）で0.3問上回り、算数B（活用）で0.2問下回っている。下回る調査項目も最大で0.2問の僅差に止まっている。

3 児童質問紙調査に見られる課題と対応

(1) 児童の学習意識と学校の授業改善

①学習に対する関心・意欲・態度

市小学校児童の学習に対する関心・意欲・態度は良好な状況にある。国語・算数いずれの教科の意識調査でも殆どの項目で全国平均を上回っている。かつては、他の項目で全国平均を上回っても、「教科（国・数）の学習が好き」という項目では、全国平均を下回る状況が続き、成績も下降傾向を示していた。学習内容が分かり、学ぶことが好きになってこそ学力の向上も期待できる。この課題の解決を目指して授業改善に取り組み、25年度に初めて国語科でこの項目の全国平均を上回った。以降、今回（28年度）も含めてこの好転を継続している。算数科は、26年度に初めてこの項目で全国平均を上回ったものの、前回（27年度）、今回（28年度）ともに維持できなかった。再度の好転を期したい。

②授業改善の推進

各小学校は、自校の学力実態を分析し、研究主題を設定して真摯に授業改善に取り組んでいる。その成果は、学力調査・質問紙調査のいずれにも反映されている。今回は、国語A（知識）の標準化得点に低下が見られたものの、平均正答数では0.1問の差であり、今後の指導により確実に回復し向上に導けるものと判断している。他の調査項目（国語B、算数A、算数B）は、全て向上を示しており、授業改善による学力向上は、今後、一層の成果をもたらすものと期待している。市教育委員会としても各校の授業改善への取組を全力で支援していきたい。

(2) 家庭での過ごし方と学習習慣の改善

①生活習慣

「朝食」、「定時就寝・定時起床」など生活の基本となる習慣については、いずれも全国平均をやや上回る望ましい状況にある。過半数の児童が「9時以降10時前」に就寝する状況は、今後も維持していきたい。

課題は、家庭での生活時間の使途にある。これまでと同様に、テレビ、DVD、ゲーム、インターネット等、長時間のメディア使用が児童の生活時間を圧迫する傾向は続いている。こうした状況の改善のために、家庭と学校の連携・協力によるメディアコントロールの取組を進めており、徐々に、テレビ、DVDなどの長時間視聴に改善が現われてきている。今後も取組を重ね、児童期の生活において特に重視したい読書、家庭学習、睡眠に十分な時間を確保したい。こうした取組が、市内全校で展開されるよう市教育委員会の支援を強化したい。

②学習習慣

各学校の継続的な取組により、年々家庭学習の状況は向上している。平日の家庭学習時間は、「2時間以上」では、やや全国平均を下回るものの、「1時間以上2時間以内」の実施率では、全国平均を35ポイント上回り、72%にまで達している。また、これに加えて、家庭学習プランニングタイムを取り入れる学校も増えている。日々の授業内容との関連を図った家庭学習プランによって、授業と家庭学習両面の質的向上が期待できる。

一方、読書時間は、全国平均に比べてやや短い。改善の兆しは現われているものの、「1日に30分以上」の児童は、未だ32%に止まっている。図書館の利用頻度は改善され、「週に1~3回程度」図書館に行く児童は倍増している。しかし、未だ低水準を脱するまでには至っておらず、全く図書館に行かない児童が約29%、「年に数回程度」を含めると約55%に上る。児童の生活に読書が位置づくまでの改善が望まれる。

平成28年度 全国学力・学習状況調査【中学校】 調査結果

1 全国平均を100とした標準化得点（上段）と平均正答数（下段） （△全国より上位、▼全国より下位）

地域 調査項目 年度	阿 賀 野 市							
	19年度	20年度	21年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
国語A：知識	▼98	▼98	▼98	▼97	▼96	▼99	▼97	100
国語B：活用	▼99	▼98	▼97	▼96	▼96	▼99	▼99	▼99
数学A：知識	▼97	▼97	▼96	▼96	▼94	▼96	▼97	▼99
数学B：活用	▼98	▼97	▼97	▼95	▼94	▼96	▼97	▼99
理科	*	*	*	▼96	*	*	▼97	*
国語A：知識	29.5/37	24.0/34	24.1/33	22.4/32	22.2/32	25.2/32	23.7/32	25.2/33
国語B：活用	6.9/10	5.6/10	7.6/11	5.0/9	5.1/9	4.3/9	5.7/9	5.8/9
数学A：知識	23.7/36	19.6/36	18.2/33	19.8/36	18.2/36	21.3/36	20.8/36	21.7/36
数学B：活用	9.3/17	6.5/15	7.3/15	5.8/15	4.5/16	7.7/15	5.2/15	6.3/15
理科	*	*	*	11.2/26	*	*	11.5/25	*
調査対象	全校	全校	全校	(*)全校	全校	全校	全校	全校

22年度：抽出校調査のため一覧から除外 23年度：震災により中止 24年度：(*)市費対応で全校調査を実施

2 標準化得点・平均正答数の傾向

- (1) 標準化得点で見ると、国語A（知識）では、全国平均とのポイント差はない。国語B（活用）は、1ポイント下回っている。数学A（知識）・数学B（活用）は、ともに1ポイント下回っている。調査開始の平成19年度以降、年々低下し、25年度には、これまでで最も低い得点となっていた。26年度に低下に歯止めがかかり、国語A・Bで3ポイント、数学A・Bで2ポイントの回復を示した。前年度（27年度）も数学A・Bで、さらに1ポイントの回復を示している。今年度は、国語Aで3ポイント、数学A・Bでもさらに2ポイントの回復を示し、19年度の調査開始以降、最も高い得点となっている。
- (2) 平均正答数では、国語Aで0.2問上回り、国語Bで0.2問下回っている。数学Aでは0.7問下回り、数学Bで0.3問下回っている。正答数で全国平均を上回る調査項目があることは、初めてであり、全国平均を下回る調査項目についても最大で1問以下の小差に止まることは、初めてである。

3 生徒質問紙調査に見られる課題と対応

(1) 生徒の学習意識と学校の授業改善

①学習に対する関心・意欲・態度

市中学校生徒の学習に対する関心・意欲・態度は、調査開始以来、殆どの項目で全国平均を下回る状況が続いていたが、平成26年度の調査以降多くの項目で好転を示し、前回（平成27年度）、今回（28年度）の調査でもこの好転を持続している。今回の調査では、重要な項目である「授業の内容はよく分かる」が、初めて国語科、数学科ともに全国平均を上回った。「教科（国・数）の学習が好き」は、全国平均に届いていないが、「よく分かる」が先行することで、「学習が好き」への好転につながるものと期待している。

②授業改善の推進

どの生徒にも確かな学びを保障し、思考力・判断力・表現力を高める授業改善を行うことを最重要課題として学力向上の取組みを推進してきた。各中学校とも、授業で知的な資質を開花させる喜びを実感することをおして学ぶ意欲の回復を図ろうと、授業改善に着手している。市教育委員会も、学習指導計画訪問・要請訪問による支援に加え、「中学校学力向上研修」を立ち上げ、国語科、数学科、英語科について教科ごとの学力向上プロジェクトを推進して授業改善の支援に努めている。改善の成果が一層確かなものとなるよう全力を尽くしたい。

(2) 家庭での過ごし方と学習習慣の改善

①生活習慣

「朝食」や「定時就寝」の規則正しさは全国平均以上に維持されているが、就寝時刻は遅く、「定時起床」は、全国平均に届かない。睡眠時間の不足も懸念される。一番の課題は、依然として生活時間の多くがメディアに費やされていることにある。改善されてきてはいるものの、テレビ・DVDの長時間視聴（3時間以上と4時間以上の合計）は28%を超え、2時間以上のテレビゲームも37%を超えて全国平均以上となっている。この年代の人間形成に大きな役割を果たす読書や家庭学習の時間確保のためにも、メディアコントロールの必要性は高い。

②学習習慣

中学校生徒の家庭学習時間は、26年度、27年度と緩やかな改善が続き、今年度の調査で目覚ましい改善を示した。「1日2～3時間」では全国平均に届かないものの「1～2時間」では、全国平均を20ポイント上回り53%に達している。各中学校で終学活時間に家庭学習プランニングタイムを導入するなど実施率を高める取組みを推進した成果と考えられる。今後は、学習内容の質の確保にも重点を置き、一層の充実を期したい。

一方、家庭での読書時間には、目に見える改善は現われていない。最多時間帯は「1日に10分以上30分未満」であり、「10分未満」と「全く読まない」生徒を合わせると約47%に上る。図書館の利用頻度も少ない。「ほとんど又は全く図書館に行かない」生徒が約63%に達している。読書習慣形成の効果ある取組が強く求められている。